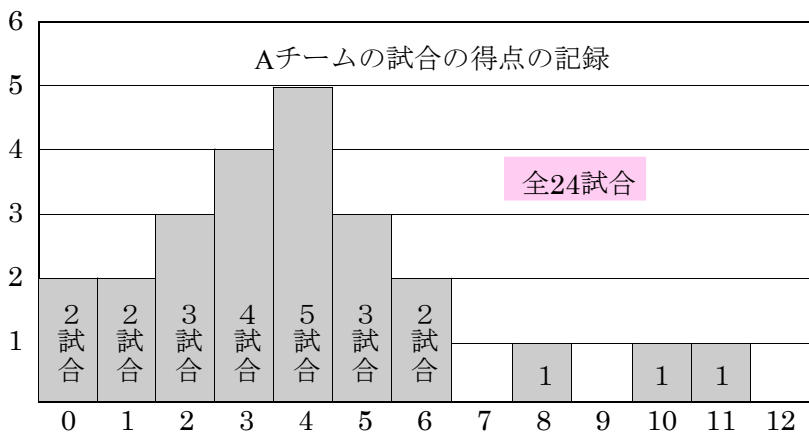


問 4(ア)図における中央値を求めなさい。



メジアン (中央値) 資料の値を大きさの順に並べたときの中央の値をメジアンまたは中央値という。資料の総数が偶数の場合は、中央にある2つの値の平均をメジアンとする。

24試合の中央の試合は12試合目と13試合目で、2試合の記録をたし2で割ったものがメジアン(中央値)になる。

$$\frac{(12 + 13)}{2} = 12.5$$
 答 12.5

(イ)表の中の(i), (ii)にあてはまる数を求めなさい。

得点	試合数	合計
0	1	0
1	0	0
2	(i) 2試合	4点
3	4	12
4	2 3試合	8 10点
5	2	10
6	(ii) 1試合	6点
7	3	21
8	1	8
9	1	9
10	3	30
計	20	108
	17	98

Bチームの試合の得点の
度数分布表

得点	試合数	合計
2	3	6
6	0	0
	3	6

得点	試合数	合計
2	2	4
6	1	6
	3	10

答 (i)…2, (ii)…1

得点	試合数
0	1
0	2
1	3
1	4
2	5
2	6
2	7
3	8
3	9
3	10
3	11
4	12
4	13
4	14
4	15
4	16
5	17
5	18
5	19
6	20
6	21
8	22
10	23
11	24